



発行所 福井県大野郡和泉村公民館 印刷所 松浦印刷所

# 昨年比べ六千五百万円の増加 財政力は低下、痛手は災害復旧

本年度当初予算に  
ついて前号において  
既にお知らせしまし  
たが、今一度その内  
容について昨年度の  
当初予算と比較して  
見たいと思ひ、次のよ  
うに(別表第一、二  
三)比較表により現  
し、本年度予算につ  
いては分類図により  
性質別に分類して見  
ましたが、本表によ  
り昭和三十七年度に  
おける本村の台所は如何にして賄  
われるかを、村民の皆様にご理解  
願ひたいと思ひます。  
予算総額について昨年度と比較  
します(別表)と本年度は六千五  
百十三万円で三五・四八パーセン  
トの増加となっております。これを  
歳出面で見ます(別表第三および  
第二図参照)と、その大半は災害

## 財政状況 昭和37年度当初予算

普通会計予算額の内訳 (第1表)

歳入	37年度		構成比	36年度		増減額
	当初予算額(A)	人口1人当り		当初予算額(B)	(A)-(B)	
1村税	16,578	9,148	6.67%	15,147	1,431	9.45%
2地方交付税	20,570	9,906	8.27%	15,800	4,770	30.19%
3財産収入	94	6	0.01%	39	1	0%
4分担金及負担金	945	179	0.38%	2,017	△1,072	△53.40%
5使用料手数料	167	92	0.07%	229	△66	△2.56%
6国庫支出金	74,886	14,221	90.11%	61,119	13,777	22.54%
7県支出金	94,894	18,009	98.13%	61,822	33,012	53.40%
8寄附金	4,890	929	1.97%	5,858	△968	△16.52%
9繰越金	500	95	0.20%	500	0	0%
10雑収入	990	74	0.16%	144	144	58.54%
11村債	94,900	6,627	14.09%	20,800	14,100	67.79%
計	248,694	47,226	100.0%	183,559	65,135	35.48%
うち税等の額	49,129	8,190		37,705	5,429	14.40%

歳出(目的別) (第2表)

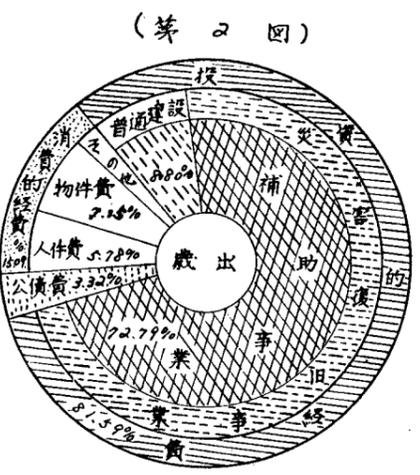
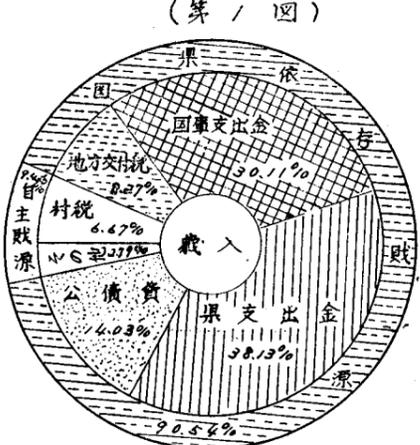
歳出(目的別)	37年度		構成比	36年度		増減額
	当初予算額(A)	人口1人当り		当初予算額(B)	(A)-(B)	
1議会費	1,754	999	0.71%	1,343	411	30.60%
2役場費	11,539	2,191	4.64%	9,729	1,816	18.68%
3消防費	1,694	922	0.68%	1,975	319	23.20%
4土木費	70,040	13,900	28.16%	60,209	9,831	16.33%
5教育費	31,396	5,962	12.62%	24,239	7,163	29.56%
6社会福祉施設費	2,174	419	0.88%	1,428	746	52.24%
7保健衛生費	4,053	770	1.63%	420	3,633	96.50%
8産業経費	113,499	21,559	45.64%	75,250	38,249	50.82%
9財政調査費	582	111	0.23%	580	2	0.34%
10統計調査費	41	8	0.02%	34	7	20.59%
11選挙費	249	47	0.10%	210	39	18.57%
12公債費	8,266	1,569	3.32%	4,948	3,318	90.11%
13諸支出金	2,752	523	1.11%	4,205	△1,453	△34.55%
14予備費	655	124	0.26%	195	460	235.90%
計	248,694	47,226	100.0%	183,559	65,135	35.48%

歳出(性質別) (第3表)

歳出(性質別)	37年度		構成比	36年度		増減額
	当初予算額(A)	人口1人当り		当初予算額(B)	(A)-(B)	
1人件費	14,964	2,728	5.78%	12,079	2,885	18.98%
うち基本給	8,049	1,527	3.23%	7,251	798	10.92%
2物件費	17,789	3,377	7.15%	17,501	288	0.16%
3維持補修費	1,282	244	0.52%	735	547	74.42%
4扶助補助費等	2,927	556	1.18%	3,069	△142	△4.44%
5普通建設事業費	21,896	4,158	8.80%	19,085	2,811	67.94%
6災害復旧事業費	181,017	34,375	72.79%	131,914	49,103	37.22%
7公債費	8,266	1,570	3.32%	4,948	3,318	90.09%
8債立	10	2	0.00%	10	0	0%
9繰出	1,150	218	0.46%	200	950	475.00%
計	248,694	47,226	100.0%	183,559	65,135	35.48%

財政力指数表

年度別	基準財政需要額(A)	基準財政収入額(B)	財政力指数(B/A)
昭和32年	16,647千円	9,760千円	0.586
昭和33年	19,985	9,999	0.515
昭和34年	21,417	10,933	0.510
昭和35年	25,069	10,246	0.408
昭和36年	33,828	13,200	0.390
最近3カ年平均			0.436



当村は、このところ数カ年は誠  
に多事多難  
で、ダム問  
題および鉄  
道延長工事  
促進問題と  
併せて災害  
復旧の問題は三大懸案の一つであ  
ります。  
次に普通建設事業費が前年に比  
し八百八十万円増となつてはいる  
が、年々急増する中学校生徒収容  
のための中学校整備が主たるもの  
であります。  
円型の統計図第一及び第二を詳  
細に見て頂ければ村財政  
の概念は大體了解頂ける  
と思ひます。第一図では  
の財政が如何に国と県  
に依存しているかがわか  
ります。また公債(村  
の借金)が大きいとい  
うことも注目して頂きた  
いのであります。第二図  
では、災害復旧に全村あ  
りて懸命の努力をしてい  
ることが示されておしま  
す。

次に財政力指数表を見てみま  
し。この中で、基準財政需要額  
とは、村の人口、面積等、あらゆ  
る細い計算のもとに、この規模の  
村で一年に要する経費は幾ら程か  
と計算される額であり、全収入額  
とは、この村では税金その他で  
る収入が見込まれるかを計算さ  
れる額で、その計算の仕方は法令  
に基く方法によるものです。この  
基準に基いた計算方法によりまし  
ても、和泉村は年々収入の方が需  
要額より少ないのであります。需  
要額を削減する必要があるが、  
その収入額の需要額に対する割合  
をもつて、「財政力指数」というの  
であります。  
和泉村は昭和三十一年に合併致  
しましたが、表でもわかるように  
年々財政力指数は低下して来てお  
り、この指数が〇・四六以下のも  
のは余程の注意を要するものとさ  
れており、本村は、今や非常な苦  
しい中に突き込んで来ております  
ので、全村民の皆さんの深い御理  
解と御協力を御願ひする次第であ  
ります。



### 一際緑はえる女形谷 盛大な植樹祭の行事

県民ひとしく心からお待ち申上  
お迎えして、その歓呼はいよ  
うに盛況に達し、皇后陛下を  
送迎するの出来ましたこと、旗  
の波となつて揺れ動き、全県下  
迎一色に塗りつぶされ、その赤  
は至る処に見受けられたよう  
あります。又三泊四日に亘る  
の日程をつ、がななく終えら  
れ、皇太后陛下も会場におそ  
いでいなりの山々が緑をなす  
と想われま。

よ、限りなき国土愛の情をこ  
められて自らアカマツの苗木三  
宛を御手植され、引続き此の  
大会に参加した全員が夫々三  
本の植樹を行い、約四十分  
の植樹祭を終り、会場から奉  
送されたのであります。

### 村章募集

1 規格  
① 大きさ 径十センチとする  
② 村名「和泉」「いずみ」「イズミ」を象徴するもの  
③ 色彩は黒一色とし作図法を附記すること  
④ 用紙 画用紙(半紙判とする)  
2 賞金  
入選 一万円 一名  
佳作 千円 二名  
応募者全員に記念品贈呈  
3 提出期限 五月三十一日  
4 提出先 福井県大野郡下穴馬場区内朝日  
和泉村役場内 公民館  
5 応募作品 一人二点以内 裏面に住所氏名を明記の  
こと  
6 応募作品は返却せず 又著作権その他の権利は和泉村  
に属するものとす  
7 発表 広報七月号

- ### 人のうき
- 【出生】  
持穴 小沢 真人 孝夫長男  
箱ヶ瀬 池石 長子 由夫氏女  
板倉 坪 圭一郎 光信長男  
中尾 伊丸岡俊一 三郎長男
- 【婚姻】  
○久沢 高 瀬 宏  
愛知県北設楽郡武町今泉澄恵  
○愛知県知多郡大府町小出 福一  
朝日 大庭恵美子  
○板倉 坪 光 信  
鹿児島県川辺郡川辺町橋口美鈴
- 【死亡】  
野尻 佐藤 善松 六八歳  
大谷 美濃島てつ 七六歳  
荷暮 若山 せき 七五歳  
下半原 中山 岸松 七三歳  
上大納 原 四太郎 七二歳  
上大納 田村 さく 七二歳  
下大納 山口 ます 八一歳  
中尾 山田文太郎 五〇歳

### 国保給付額を改正

和泉村国民健康保険は、被保険  
者の皆さんに、よりよい給付とい  
うことから、四月一日から給付範  
囲を多くしましたからお知らせし  
ます。

一、助産費 一、五〇〇円  
一、葬祭費 一、〇〇〇円  
一、育児手当 月一〇〇〇円  
六月分

詳細については和泉村国保係にお  
問い合わせください。

### 交通にご注意!

一、歩行者  
一、歩行中は必ず右側をサツサ  
と歩く。  
二、道路を横に並んで歩くのは他  
の交通の妨害になるから、縦  
に並んで歩く。  
三、道路を横断する時は左右をた  
しかめてまっすぐ横切る。  
四、他人の運転する自転車の荷台  
につかまったり追いついて走つ  
たりしない。  
五、自転車乗り  
一、自転車に乗るときは必ず  
ヘルメットを着用する。  
二、交差点では右大回りを励行す  
る。  
三、乗車設備のない自転車に二人  
乗りをしたり、乗車設備があ  
っても交通ひんぱんな道では  
二人乗りをしない。

